

2021 年度実施概要

学校名

海陽町立宍喰小学校

採択活動名

体験！発見！宍喰の海からの贈り物

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. おいしいテングサプロジェクト	3	総合的な学習の時間
2. 「宍喰の宝」 調査・発信！～自然編～	4	総合的な学習の時間
3. 豊かな自然 海の生き物	5	総合的な学習の時間等
4. 大好き宍喰プロジェクト	6	総合的な学習の時間等

取り組みの概要

<p>総合的な学習の時間を核として、海に親しむ活動や海とのつながりを感じる学習、地域の環境保全活動への参加等の体験活動を実施し、地域の自然の恵みや地域の課題について考える学習活動に取り組んできました。</p> <p>1. 第3学年</p> <p>宍喰漁協の協力をいただき、テングサを収穫して生活に役立つものを作ったり加工して食品にしたりするまでの体験活動を行った。海の恵みを実感するとともに、海洋生物について興味や関心も高まってきている。また、調べ学習での話し合い活動や作業を通じて、班の仲間と合意形成をして学習を進めた。他校とのオンラインでの交流学习も実施し、表現力を育成した。</p> <p>2. 第4学年 「宍喰の宝」 調査・発信！～自然編～</p> <p>竹ヶ島での磯の生き物観察をきっかけとして、海中観光船での目視調査や環境 DNA を用いた魚類調査へと発展させ、磯の生き物から島周辺の生き物調査へと活動範囲を広げていった。調査に当たっては、ゲストティーチャーを現地に招聘したりオンラインでの学習を実施したりして、知識の深まりと意欲がさらに高まるように工夫した。また、これらの学習のまとめ段階では、竹ヶ島周辺の海洋生物と潮汐や黒潮等と関係づけながら学習を進める等、思考力等に成長が見られた。</p> <p>3. 第5学年 「豊かな自然 海の生き物」</p> <p>竹ヶ島のサンゴについて学ぶきっかけとして海洋プランクトンの観察を行った。また、竹ヶ島自然再生事業に参加してサンゴの一種であるエダミドリイシの移植活動を行った。ゲストティーチャーからの聞き取りから、地域の海が変化してきていることや豊かな海を守るために活動する人々の思いを知ることができた。そして、自分にできることについても考えることができた。</p> <p>海のレジャー体験としてシーカヤックや釣りを体験も実施し、海の豊かさを実感した。</p>
--

4. 第6 学年

昨年、移植したエダミドリイシの成長の様子をシーカヤックで現地に向かい、スノーケリングで観察した。さらに発展させて、宍喰の郷土と自然について、地域の人々に聞き取りを行い、動画にまとめて宍喰中学校と合同で実施した総合的な学習の時間発表会で発表した。地域の課題にどのように取り組むのかを考え、発信した。また、ケーブルテレビで「竹ヶ島海域公園魅力化事業」の一環として海の施肥活動や発表の様子が徳島県内に放送された。



3 年 テングサ採集（磯観察）



4 年 季節来遊魚の学習



5 年 サンゴ再生活動



6 年 アオリイカの生態について